とうほく自動車産業集積連携会議　令和４年度事業報告

「とうほく自動車関連産業振興ビジョン～とうほく自動車関連産業の持続的成長へ～」の戦略に基づき、以下の事業を実施しました。

【戦略Ⅰ】幅広い分野の企業集積

自動車関連企業の進出・地域定着と地場企業の参入を進め、幅広い分野の関連企業の集積を促進するため、下記の取組を実施しました。

１　関連企業の進出促進

・　知事が連携したトップセールス

令和５年２月２日、トヨタグループ向け展示商談会の開催に併せて、北海道、東北６県及び新潟県の知事等が、トヨタ自動車株式会社、トヨタ自動車東日本株式会社、トヨタ自動車北海道株式会社の役員等と懇談しました。

また、自動車関連産業の一大拠点化に向け「とうほく」の連携した取組についてアピールしました。

２　地場企業の参入促進

⑴　とうほく･北海道　自動車関連技術展示商談会

トヨタ自動車株式会社をはじめ、東海地区の自動車関連企業に対して、東北・北海道の企業等が持つ優れた技術や工法・製品等を提案し、具体的取引や協力関係を構築することを目的に開催しました。

令和２年度から３年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、ＷＥＢで展示商談会を開催してきましたが、昨年度は３年ぶりに現地で開催することができました。

また、商談会サイトを開設し、多くの方々に技術提案をすることができました。

ア　会期：令和５年２月２日(木)～２月３日(金)

イ　出展企業数：63社

ウ　来場者数：707名

エ　商談会サイト閲覧者数：4,417人

オ　商談結果（令和５年３月31日時点）

道県名	出展社数（提案数）	商談成立	試作依頼	見積・図面依頼	後日訪問
青森県	6	0	2	1	3
岩手県	9	0	0	4	8
宮城県	9	1	6	4	6
秋田県	9	0	0	3	15
山形県	7	0	7	5	13
福島県	9	0	0	3	5
新潟県	6	0	2	1	9
北海道	8	1	0	6	7
計	63	2	17	27	66

３　企業間交流・連携の促進

⑴　とうほく自動車産業集積連携会議　幹事会

ア　日時：令和４年７月22日(金)　14：00～15：00

イ　内容：総会提出議案（令和４年度活動方針等）の審議

⑵　とうほく自動車産業集積連携会議　総会

新型コロナウイルス感染症の影響により書面決議とし、提出議案（令和４年度活動方針等）は原案のとおり可決された。

⑶　とうほく自動車産業集積連携会議　講演会

オンライン形式により、以下のとおり開催した。

ア　日時：令和４年８月24日（水）　15：00～16：10

イ　演題：「東北のものづくりと人づくり」

ウ　講師：トヨタ自動車東日本株式会社

代表取締役会長	白根　武史	様
CN推進室長兼ものづくり相互研鑽領域長	梅原　武	様
地域連携推進領域長	林田　愼太郎	様

エ　聴講申込者数：202名

【戦略Ⅱ】競争力のある生産拠点

設計開発機能の強化や生産技術力の高度化・生産準備力の強化などを推進し、競争力のある車両・部品の生産を促進するため、下記のセミナーや講演会等を実施しました。

１　青森県　「スマートものづくり導入促進セミナー」

⑴　期　日：令和４年12月16日（金）、令和５年２月７日（火）

⑵　場　所：五所川原市内、青森市内

⑶　参加者：延べ57名

先端技術（AI・IoTやロボット）の導入による県内ものづくり企業のスマート化・デジタル化を促進するための意識改革や普及・啓発を目的として、セミナー及び先端技術を導入している企業の見学会を開催し、自動車産業をはじめとする県内ものづくり企業の競争力強化を図りました。

令和４年度 青森県委託事業

第１回スマートものづくり導入促進セミナー＆企業見学会

青森県工業会では、県委託事業として先端技術（AI・IoT やロボット）の導入による県内ものづくり企業のスマート化・デジタル化を推進するための意識改革や普及・啓発を目的としたセミナーや先端技術を導入している企業見学会を開催しています。
今回は、自動認識装置・産業用ロボット・IoT 等の機器やシステムの開発・製造・販売を行っている株式会社デンソーウェーブ様のご協力を得て、同社の人協働ロボット「ＣＯＢＯＴＴＡ®」（コボッタ）の**実機デモ体験や導入事例**などについてご紹介いたします。
また、セミナー終了後、五所川原市にある電子機器、設備の製造・販売及び電子機器修理・保守等を行っているツガル精密機器株式会社様の**製造工場も併せて見学**いたします。
スマートものづくりにご興味がある方はこの機会にぜひお申込みください。

◆日　時　**令和４年１２月１６日（金）１３：３０ ～ １５：５０**
◆場　所　ツガル精密機器株式会社
《五所川原市大字清川字納慰 151-23（日本通運㈱五所川原営業所内）》
◆内　容　第一部　スマートものづくり導入促進セミナー　13:30～15:00
演　題：**どこでも、いますぐ、かんたんに。みんなと一緒に働くロボット。**
講　師：株式会社デンソーウェーブ
第二部　企業見学会　15:15～15:45
見学先：ツガル精密機器株式会社
◆定　員　１０名程度（先着順）
◆参加費　無料
◆締切日　令和４年１２月１２日（月）
DENSO
DENSO WAVE
※COBOTTA®は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

《 お申込み・お問合せ先 》
一般社団法人青森県工業会 スマートものづくり導入促進事業担当
TEL:017-718-5399　FAX:017-723-1243　E-mail:system@aia-aomori.or.jp

(FAX・メール)参加申込書　下記事項に記入し、FAX・メールにて当会へ申込ください。

企業名 団体名			
担当者	職名	氏名	
	TEL	E-mail	
参加者	職名	氏名	
	職名	氏名	

(WEB)申込フォーム
下記ＵＲＬまたはＱＲコードにアクセスし申込フォームより申込ください。
https://forms.gle/daYuH49HujxwrbDh9

２　岩手県　「令和４年度カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点運営事業）」各セミナー

⑴　期　日：令和４年７月～令和５年２月まで（全７回）

⑵　場　所：現地（奥州市内）、オンライン開催等

⑶　参加者：延べ331名

経済産業省の新規事業である上記事業を（公財）いわて産業振興センターが受託し、電動化、カーボンニュートラルに向けた県内自動車部品サプライヤー等の取組を支援するセミナーを行いました。

３　宮城県　自動車関連産業セミナー「お客様本位のクルマづくり ～仕入先の皆様と共に～」

⑴　期　日：令和４年12月22日（木）

⑵　場　所：仙台市内

⑶　参加者：24名

宮城県内の自動車関連企業等を対象に、トヨタ自動車東日本㈱プロジェクトＢ開発 チーフ・スタッフの百津新太郎氏及び同生産チーフ・スタッフの安藤正男氏を講師に迎え、2022年に発売された７年ぶりの新型モデル「シエンタ」を使い、「お客様のニーズを第一とした商品企画」や「開発～生産までのリードタイム短縮への挑戦」など、仕入先と一体となったクルマづくりについて講演していただきました。

４　秋田県　「電動化啓発促進セミナー」

⑴　期　日：令和５年３月14日（火）

⑵　場　所：秋田市内

⑶　参加者：計42名

株式会社ミライズテクノロジーズ執行役員　篠島靖氏を講師に迎え、秋田県内の企業を対象に自動車の電動化の状況及びその中で重要なパーツであるパワー半導体についてのセミナー等を開催しました。

＜参考＞

令和４年度はこのほか令和４年６月、１１月にもセミナーを開催しました。

５　山形県　自動車産業振興会議講演会「持続可能なサプライチェーン構築に向けた取り組み」

⑴　期　日：令和４年７月28日（木）
⑵　場　所：現地（山形市内）・オンライン併用開催
⑶　参加者：現地55名、オンライン45名　計100名

㈱アイシン　グループ調達本部　調達統括部　部長　海野　公宏　氏を講師に迎え、自動車部品サプライヤーとしての電動化・カーボンニュートラルへの対応や、生き残るための事業構造の変革と新商品開発の重要性について講演いただきました。

６　福島県　「次世代自動車産業セミナー」

⑴　期　日：令和５年２月２１日（火）
⑵　場　所：コラッセふくしま、オンライン（Zoom）
⑶　参加者：対面30人、オンライン42アカウント

日産自動車㈱　車両生産技術開発本部生産技術研究開発センター技術参与　柳原秀基　氏を講師に迎え、自動車関連産業に関心のある県内のものづくり企業・個人を対象とし、カーボンニュートラルに向けた自動車業界の動向、地場企業求められる対応や技術等について紹介するセミナーを開催しました。

７　新潟県　「製造業ＤＸ事例紹介セミナー」

⑴　期　日：令和４年12月６日（火）
⑵　場　所：新潟市内及びオンラインのハイブリッド形式
⑶　参加者：65名

生産性の向上や生産情報の見える化、エンジニアリングチェーンの構築による新たな付加価値の創造など、製造業においてもＤＸは重要なテーマとなっていることから、製造現場でＤＸ推進に取り組んでいる県内企業の事例を紹介し、ＤＸ推進によるものづくりの生産性向上に関する勉強会を開催しました。

【戦略Ⅲ】次世代技術の開発拠点

次世代技術の開発、実用化に向け、下記の取組を実施しました。

１　中東北３県公設試技術連携推進会議（ＩＭＹ連携）

岩手県、宮城県、山形県の３県で、３次元形状評価技術をテーマに、３Ｄスキャニング（デジタイジング）について検証試験を行いました。

また、秋田県も加えた４県で、溶接部の非破壊検査による評価技術、金属積層造形評価技術、レーザー溶接技術に関する検討を行いました。

２　北東北３県公設試技術連携推進会議

岩手県、青森県、秋田県の３県で、省人化等を目的としたロボット技術分野の取組に関する情報共有、IoT技術分野では、「つながる工業テストベット事業」の検討を行いました。

【戦略Ⅳ】人材の育成・供給拠点

企業ニーズに応じた人材の育成・確保・定着を図るため、下記のセミナーや現地指導等を実施しました。

１　青森県　「ＤＸ支援スキルアップセミナー」

⑴　期　日：令和４年12月６日（火）、７日（水）、８日（木）
⑵　場　所：八戸市内、弘前市内、青森市内
⑶　参加者：44名

県内企業のＤＸ推進のため、企業の身近な支援機関である金融機関、商工団体等を対象として、ＤＸ戦略の策定演習等を通じてＤＸ支援力の向上を図るセミナーを開催しました。

２　岩手県　「次世代モビリティ社会を担う自動車関連高度技術者育成プログラム」

⑴　時　期：令和４年７月～令和５年３月
⑵　場　所：一関市内ほか
⑶　参加者：延べ179名

次世代モビリティ社会に対応できる製品開発力、生産技術力を有する人材を育成するため、岩手県内の高校生、高専生、大学生、社会人等を対象に、ＥＶキットカーPIUSを用いた分解・組立実習、ＤＸ事例、車載ネットワークシステムに関する講座等を行いました。

３　宮城県　「みやぎカーインテリジェント人材育成センター事業」

⑴　期　日：令和４年８月４日（木）～９月１日（木）

⑵　場　所：仙台市内ほか

⑶　修了者：102名

次世代の自動車づくりを担う人材の育成を目指し、東北の大学や高専・専門学校の理工系の学生等を対象に、設計・開発やカーエレクトロニクス等の分野を中心とした講座を開催しました。

自動車業界で活躍している企業のエンジニアなどを講師に招き、講義・実習を行いました。

また、講座の一部は，会場受講とオンデマンド受講を選択できるハイブリッド方式により実施しました。

４　秋田県　「第２期あきたモノづくり塾」

⑴　期　日：令和４年５月、６月、９月、11月、令和５年２月

⑵　場　所：秋田市内等

⑶　参加者：５名（４社）

県内製造企業の中核的人材を育成するため、秋田県自動車産業アドバイザー 森 浩三氏を迎え、現場改善の問題解決手法、ＱＣＤ向上をテーマとした研修会を実施しました。

研修生は研究開発や現場改善において必要な問題解決手法を製造現場での実践形式により、品質・コストの基礎知識を講義や実地により学びます。

（令和４年度～５年度で全11回実施予定。令和４年度は５回実施）

５　山形県　「次世代自動車研究会セミナー『自動車産業 大変革の中 生き残る方策とは』」

⑴　期　日：令和４年９月15日（木）

⑵　場　所：現地（山形市内）・オンライン併用開催

⑶　参加者：現地32名、オンライン58名　計90名

㈱SAKAHOKO　代表取締役社長　小室　健一　氏を講師に迎え、EV化という自動車産業の変革期において短期・中期・長期で経営を考える必要性、新たなビジネスチャンスを掴むための視点等、自動車関連企業の経営者に求められている力について講演いただきました。また、山形県次世代自動車研究会アドバイザー　吉田　強　氏も加わり、産業支援機関等とともに意見交換を行いました。

６　福島県　「ものづくり産業におけるＤＸ人材育成事業」

⑴　期　日：令和４年４月１日～令和５年３月３１日

⑵　場　所：福島県内全域

⑶　支援企業数：５０社

県内中小製造業のDXに対する理解促進を図るとともに、体系的な人材育成計画書を作成支援することでDX人材を育成するための基盤整備を行いました。また、県内で開催される各団体等の研修情報を一元化したポータルサイトを運営し県内企業に情報提供することで、企業の人材育成の活性化を図りました（ポータルサイト閲覧件数：9,302件）。

７　新潟県　「次世代自動車産業振興セミナー　～加速するEV化と先進運転支援技術の未来～」

⑴　期　日：令和４年11月８日（火）

⑵　場　所：三条市内

⑶　参加者：29名

宮城県産業技術総合センター 水田 謙 氏を講師に迎え、現在の自動車産業を取り巻く環境について解説いただくとともに、加速するＥＶ化や先進運転支援技術について、実際の部品等を見ながら解説いただきました。